



2021年12月2日  
函館市  
さいたま市  
東日本旅客鉄道株式会社大宮支社

## 大宮駅での荷下ろし初！ 函館の朝どれ鮮魚を新幹線で市中店舗へお届けします

函館市（市長：工藤壽樹）、さいたま市（市長：清水勇人）、東日本旅客鉄道株式会社大宮支社（支社長：大西精治）は、大宮駅東口の「まるまるひがしにほん（東日本連携センター）」にて開催される「見てって、買ってってけれ！北海道函館物産展 vol. 4」にて、函館市入舟沖で朝漁獲された魚介類を、北海道・東北新幹線で新函館北斗駅から大宮駅まで輸送し、販売いたします。

新幹線の速達性を活かし、函館で漁獲された鮮度の高い魚介類を、水揚げされたその日のうちに新幹線で大宮駅まで輸送し、販売するのは、初めての取り組みとなります。

ぜひこの機会に函館の魅力をお楽しみください。

### 新幹線による魚介類輸送

- (1) 実施期間 2021年12月9日（木）～12日（日）の4日間
- (2) 販売箇所 まるまるひがしにほん（東日本連携センター）  
（大宮駅東口徒歩1分）  
※各日15時頃、店舗に到着予定
- (3) 輸送列車 北海道・東北新幹線 はやぶさ22号  
新函館北斗駅10時53分発 → 大宮駅14時39分着
- (4) 販売食材 当日朝、漁獲された魚介類を新幹線で直送し、「まるまるひがしにほん（東日本連携センター）」で直売します。
- (5) 荷 量 1日あたり5箱程度

**※天候や漁獲状況、また列車の運行状況により、新幹線輸送による販売の中止や内容の変更をさせていただくことがあります。**

※輸送日や配送先等は予告なく変更となる場合があります。  
※イベントは予告なく中止、延期、変更となる場合があります。  
※本リリースに使用している画像はすべてイメージです。



まるまるひがしにほん  
（東日本連携センター）



鮮魚のイメージ  
※当日の輸送商品とは異なる  
場合がございます。